

新規就農者の経営勉強会を開催

【平成 29 年6月 14 日掲載】

西部農業技術指導所は、新規就農者の経営管理の向上を図ることを目的に、東広島市と連携して、6月7日に豊栄地区、6月9日に黒瀬地区の2か所で就農5年目までの農業者を対象に、経営勉強会を開催しました。当日は豊栄地区で7名、黒瀬地区で8名の出席がありました。

勉強会では、①農薬の安全使用、②東広島市の担い手支援制度、③農業簿記に関する各種書類の整理方法、経営計画樹立に向けた資金繰り表及び投資計画の作成方法について研修を実施しました。

研修終了後には、新規就農者同士が営農状況について情報交換を行い、それぞれが抱えている課題について情報を共有しました。西部農業技術所では、新規就農者の課題を詳細に把握し、個別の課題に対応した支援をする予定です。

今後、経営勉強会は、8月、11月、翌年2月の計3回を予定しています。



【東広島市の担い手支援制度の説明を聞く新規就農者】

情報提供元

西部農業技術指導所